

## 組立の前に...

このたびは、YKK AP「店舗引戸 3TH・STH-3」をご採用いただき、誠にありがとうございます。  
この商品を正しく、安全に組立てていただくために、この組立説明書をよくお読みの上、作業を行ってください。

### 安全のため必ずお守りください

この組立説明書に示した注意事項は、安全に関する重要な内容です。  
人身事故や財産への損害を未然に防止するため、次のような絵表示をしています。内容をよく理解して、本文をお読みください。

絵表示	意味
	この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者等が負傷する危険や物的損害の発生が予想されることを表しています。
	「必ず行っていただく事」を示しています。
	作業上、操作上の勘所を示しています。

### 注意

- 商品の組立については必ず説明書に従ってください。  
また、施工完了後に取扱説明書(ユーザーマニュアル)を施主様に渡すようお手配ください。

### お願い

- 障子を枠に取付けたときは、はずれ止め部品を必ずかけてください。  
障子が枠からはずれると事故(人損、物損)の原因になります。
- シーラーなどの水密部品は説明書に従って組立ててください。  
サッシからの漏水は家屋を傷め、施主様から賠償を求められることがあります。
- 組立は、所定のネジを使用して最後まで締め付けてください。  
締め付け不良は漏水や事故の原因になります。
- 施工完了後、説明書に従って調整を行ってください。  
調整不良は、操作不良や異常音の原因になります。
- 施工説明書は枠取付け用ネジ袋とともに、必ず施工業者様へお渡しください。

## 同梱部品一覧

表を参照のうえ、ネジの有無をご確認ください。表中の番号は、本文中の組立・取付ネジの番号と対応しています。

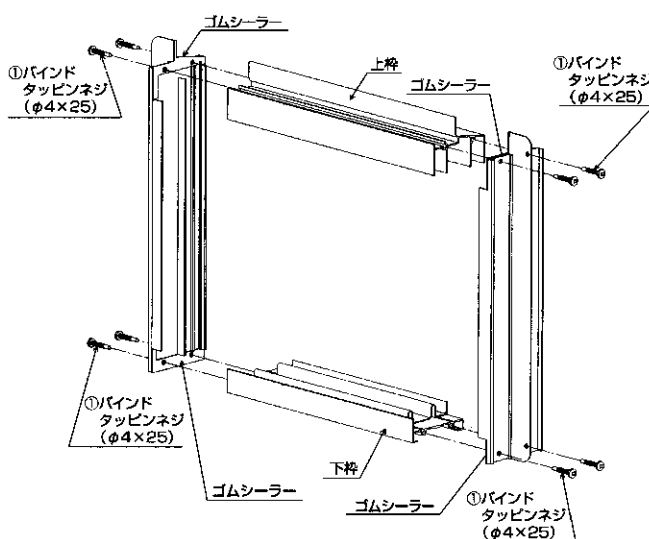
番号	①	②	③	④	⑤	⑥
姿 図						
名 称	バンドタッピンネジ2種 (φ4×25)	皿タッピンネジ2種 (φ4×30)	皿タッピンネジ3種	ナベタッピンネジ	ナベタッピンネジ	ナベタッピンネジ
記 号	K-10475	K-6618	CF-4012	BP-4040B	BP-4055B	BP-4070B-1
用 途	枠(無目)組立用	吊束取付用	吊束取付用	ランマ障子組立用	障子組立用	中骨組立用

## 1. 枠の組立(単窓の場合)

- 梱包を解梱し、枠材を組上り状態に並べて部材・部品の有無を確認ください。
- 枠の雨仕舞を確保するため、縦枠にはゴムシーラーが貼ってあります。縦枠を上枠・下枠とぴったり合わせて、ネジでしっかりと組立れます。

### ポイント

- シーラーの位置ずれ、折れ曲がりがない事をご確認ください。
- 縦枠と上枠、下枠の組立時、シーラーのはみだし量が枠形状にそって、均一であることをご確認ください。
- ネジはシーラーの肉厚が半分になるまで、十分に締め付けてください。



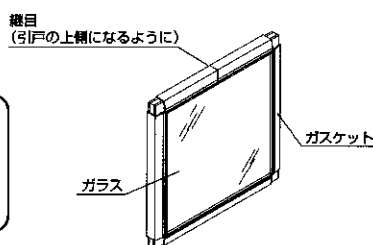
## 2. 引戸障子の組立(単窓の場合)

- ガラスは、ガラス寸法表を参考に用意してください。
- ガラス厚に対応する、ガスケットは、〈ガスケット一覧〉を参考に用意してください。

1. ガラスにガスケットを巻き付けます。

### ポイント

ガスケットの縦目は、引戸の上側になるように巻き付けてください。



### ●ガスケット一覧(別売品)

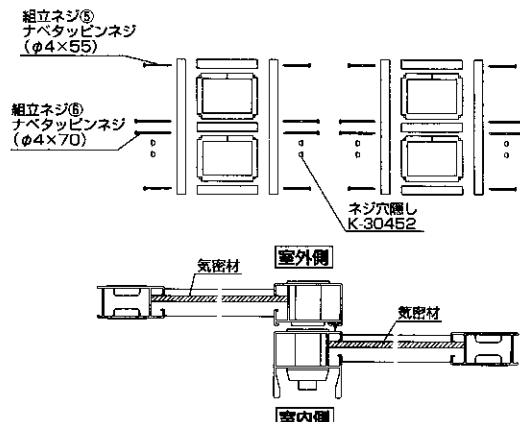
ガラス(厚)	品 番	略 図
3.4mm	K-6426	
5mm	K-20358	
6mm	K-20866	
6.8mm	K-6413	

※網入りガラス使用の場合は、切断面に防錆処理を施してください。

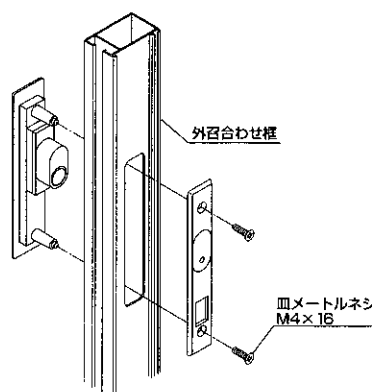
### ポイント

障子を組立てる時、枠についている気密材が室外側になるように組立てください。

2. ガラスに各枠を組み、組立ネジ⑤(ナベタッピンネジ(φ4×55))、⑥(ナベタッピンネジ(φ4×70))でしっかりと組立てください。



3. 外召合わせ框に錠を取付けてください。

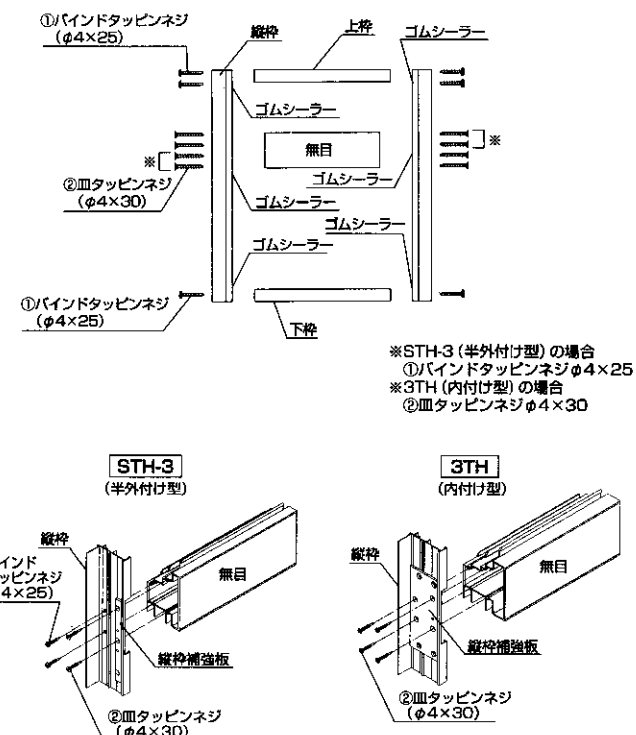


## 3. 枠の組立(段窓ランマ引違いの場合)

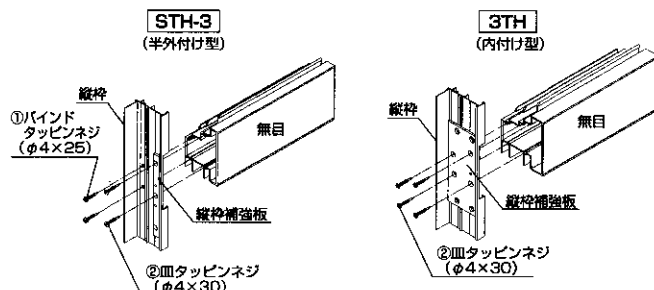
- 梱包を解梱し、枠材を組上り状態に並べて部材・部品の有無を確認ください。
- 枠の雨仕舞を確保するため、縦枠にはゴムシーラーが貼ってあります。縦枠を上枠・無目・下枠とぴったり合わせて、ネジでしっかりと組立れます。

### ポイント

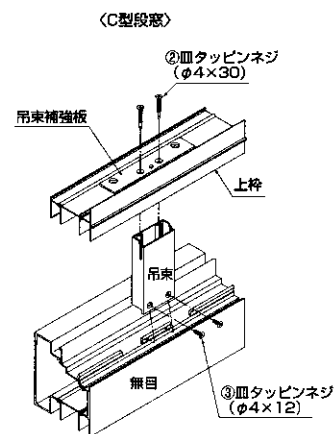
- シーラーの位置ずれ、折れ曲がりがない事をご確認ください。
- 縦枠と上枠、無目、下枠の組立時、シーラーのはみだし量が枠形状にそって、均一であることをご確認ください。
- ネジはシーラーの肉厚が半分になるまで、十分に締め付けてください。



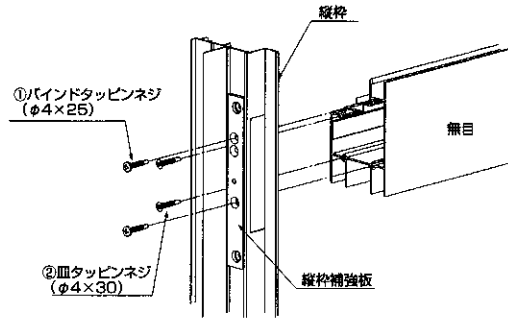
※STH-3(半外付け型)の場合  
①バンドタッピンネジφ4×25  
※3TH(内付け型)の場合  
②皿タッピンネジφ4×30



### 3TH ●吊束部詳細



### STH-3 ●無目部詳細



## 4.ランマ引違い障子の組立

- ガラス厚に対応するガスケットは、2.引戸障子の組立(単窓の場合)の〈ガスケット一覧〉を参考に用意してください。
- 1.ガラスにガスケットを巻き付けます。

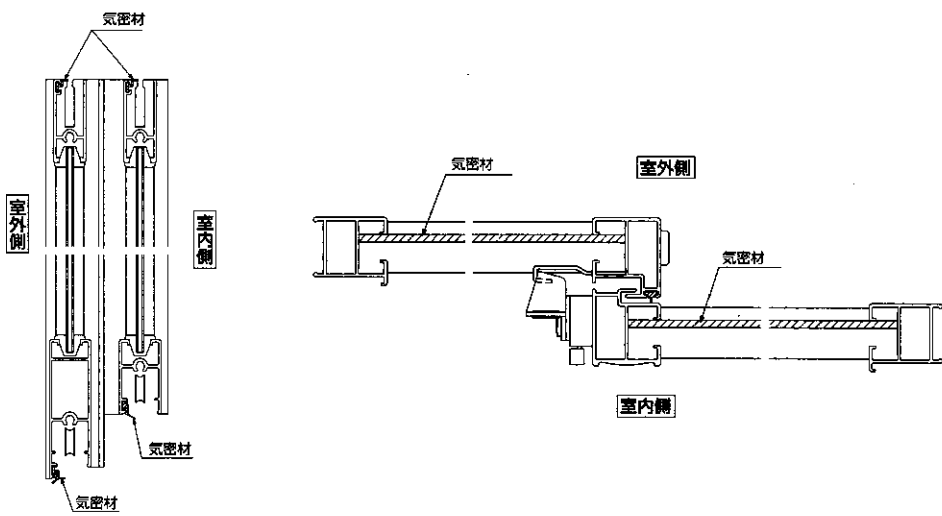
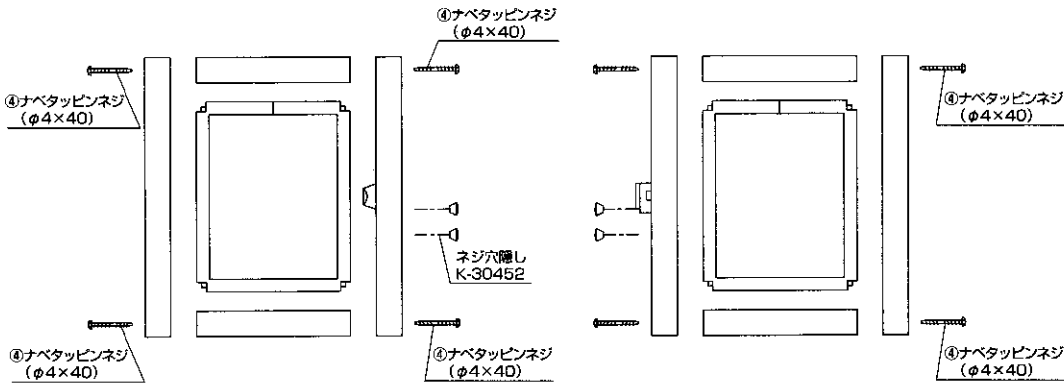
### ポイント

ガスケットの継目は、障子の上側になるように巻き付けてください。

- 2.ガラスに各框を組み込み、組立ネジ④(ナベタッピンネジ(φ4×40))でしっかりと組立ててください。

### ポイント

障子を組立てる時、框につける気密材が室外側になるように組立ててください。



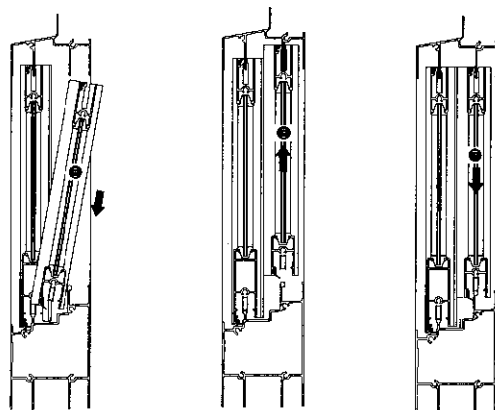
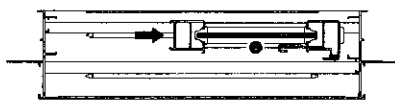
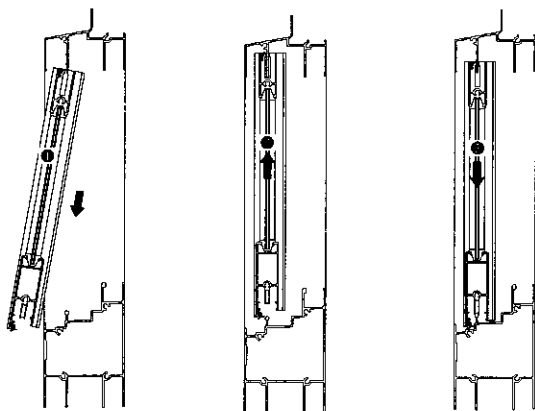
## 5.ランマ引違い障子の吊込み

### ◆ランマ引違い障子の吊込み要領

障子を外側より吊込む場合は内障子、外障子の順に吊込みますが、障子は内側からも吊込む事が可能です。内側より吊込む場合は以下の要領で行ってください。

- ①外障子の下端を枠の外に出します。
- ②外障子の上端を上枠レールにはめ込みます。
- ③下枠レールに戸車のように外障子をおろします。
- ④外障子を右側へ寄せてください。
- ⑤内障子の下端をレール間に落とし込みます。
- ⑥内障子の上端を上枠レールにはめ込みます。
- ⑦下枠レールに戸車のように内障子をおろします。
- ⑧最後に行き違いになっている障子を閉めます。

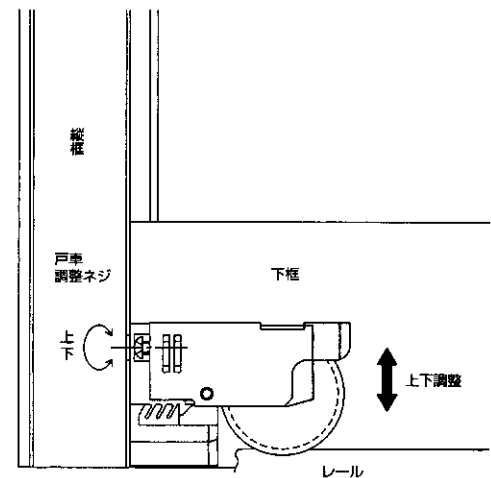
※障子をはずす時は、この逆の順序で行ってください。  
※障子を枠に吊込み後、障子の建付良否、開閉調子、クレセントの締め具合を点検します。



## 6.建付調整

### ◆戸車の調整

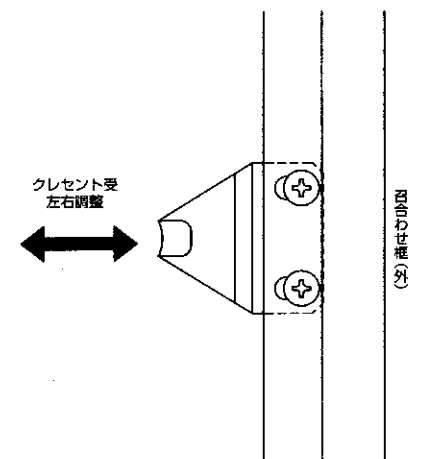
建付調整は戸車の高低を適正な位置に調整することで行えます。戸車調整ネジはドライバーで簡単に回せます。  
(時計方向……上がる)



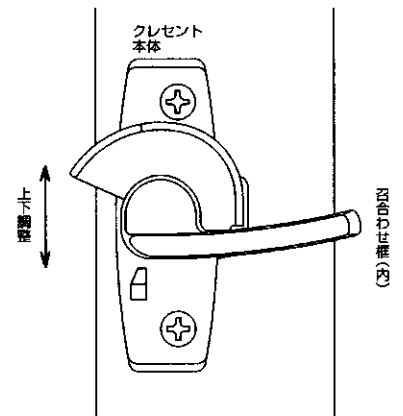
### ◆クレセント調整

本体は上下に、また受けは左右に調整ができます。

- 1.クレセントがかかりにくい時はクレセント受けのネジをゆるめて左右に移動してください。



- 2.クレセント受けを調整してもかかりにくい場合、クレセント本体のネジをゆるめて上下に移動してください。



### ◆はずれ止めのセット方法

#### ①お願い

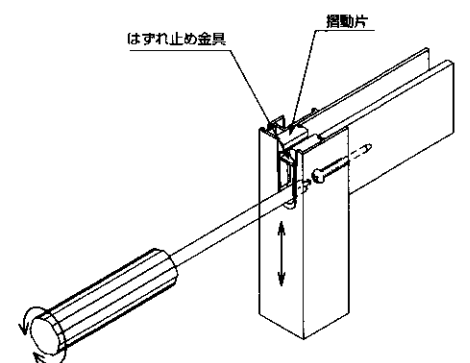
障子の脱落防止のため、必ずセットしてください。

- 1.障子吊込み後ドライバーで組立ネジを2~3回転ゆるめます。
- 2.ドライバーを利用し、はずれ止めを調整します。

#### ポイント

はずれ止めは障子の開閉に支障のない位置まで上げてください。

- 3.再度、組立ネジを締めつけてください。



## 組立の前に…

このたびは、YKK AP「店舗引戸 3TH・STH-3」をご採用いただき、誠にありがとうございます。  
この商品を正しく、安全に組立てていただくために、この組立説明書をよくお読みの上、作業を行ってください。

### 安全のため必ずお守りください

この組立説明書に示した注意事項は、安全に関する重要な内容です。  
人身事故や財産への損害を未然に防止するため、次のような絵表示をしています。内容をよく理解して、本文をお読みください。

絵表示	意味
	この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者等が負傷する危険や物的損害の発生が予想されることを表しています。
	「必ず行っていただく事」を示しています。
	作業上、操作上の勘所を示しています。

### ⚠️ 注意

- 商品の組立については必ず説明書に従ってください。  
また、施工完了後に取扱説明書(ユーザーマニュアル)を施主様に渡すようお手配ください。

### 🕒 お願い

- 障子を枠に取付けるときは、はずれ止め部品を必ずかけてください。  
障子が枠からはずれると事故(人損、物損)の原因になります。
- シーラーなどの水密部品は説明書に従って組立ててください。  
サッシからの漏水は家屋を傷め、施主様から賠償を求められることがあります。
- 組立は、所定のネジを使用して最後まで締め付けてください。  
締め付け不良は漏水や事故の原因になります。
- 施工完了後、説明書に従って調整を行ってください。  
調整不良は、操作不良や異常音の原因になります。
- 施工説明書は枠取付け用ネジ袋とともに、必ず施工業者様へお渡しください。

## 同梱包部品一覧

表を参照のうえ、ネジの有無をご確認ください。表中の番号は、本文中の組立・取付ネジの番号と対応しています。

番号	①	②	③	④	⑤	⑥
姿 図						
名 称	バインドタップネジ2種 (φ4×25)	皿タップネジ2種 (φ4×30)	皿タップネジ3種	ナベタップネジ	ナベタップネジ	ナベタップネジ
記 号	K-10475	K-6618	CF-4012	BP-4040B	BP-4055B	BP-4070B-1
用 途	枠(無目)組立用	吊束取付用	吊束取付用	ランマ障子組立用	障子組立用	中骨組立用

## 3. 枠の組立(段窓ランマ引違いの場合)

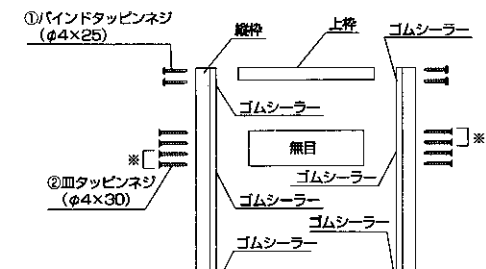
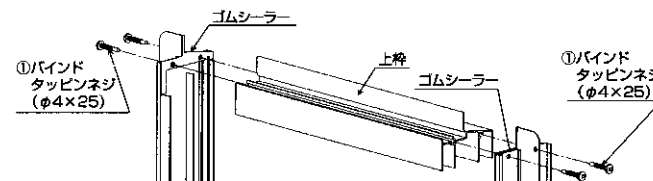
- 梱包を解梱し、枠材を組上り状態に並べて部材・部品の有無を確認ください。
- 枠の雨仕舞を確保するため、縦枠にはゴムシーラーが貼ってあります。縦枠を上枠・無目・下枠とぴったり合わせて、ネジでしっかりと組立てます。

### 👉 ポイント

- シーラーの位置ずれ、折れ曲がりがない事をご確認ください。
- 縦枠と上枠、無目、下枠の組立時、シーラーのはみだし量が枠形状にそって、均一であることをご確認ください。
- ネジはシーラーの肉厚が半分になるまで、十分に締め付けてください。

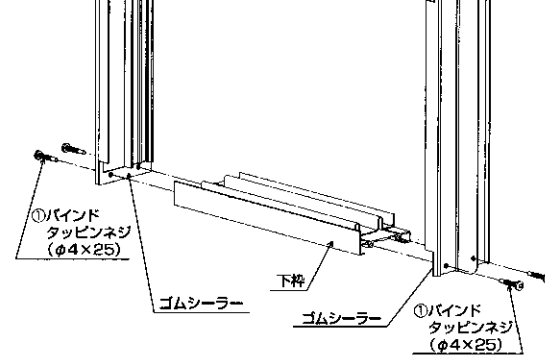
## 1. 枠の組立(単窓の場合)

- 梱包を解梱し、枠材を組上り状態に並べて部材・部品の有無を確認ください。
- 枠の雨仕舞を確保するため、縦枠にはゴムシーラーが貼ってあります。縦枠を上枠・下枠とぴったり合わせて、ネジでしっかりと組立てます。



**ポイント**

- シーラーの位置ずれ、折れ曲がりがない事をご確認ください。
- 縦枠と上枠、下枠の組立時、シーラーのはみだし量が枠形状にそって、均一であることをご確認ください。
- ネジはシーラーの肉厚が半分になるまで、十分に締め付けてください。



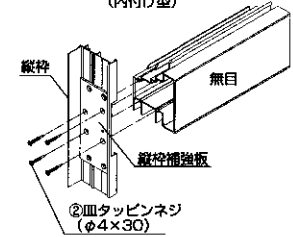
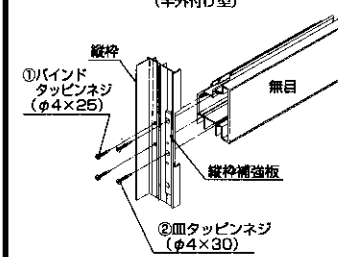
①バインドタッピンネジ (φ4×25)

下枠

※STH-3 (半外付け型) の場合  
①バインドタッピンネジφ4×25  
※3TH (内付け型) の場合  
②皿タッピンネジφ4×30

STH-3 (半外付け型)

3TH (内付け型)

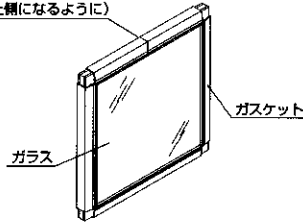


## 2. 引戸障子の組立 (単窓の場合)

- ガラスは、ガラス寸法表を参考に用意してください。
- ガラス厚に対応する、ガスケットは、〈ガスケット一覧〉を参考に用意してください。

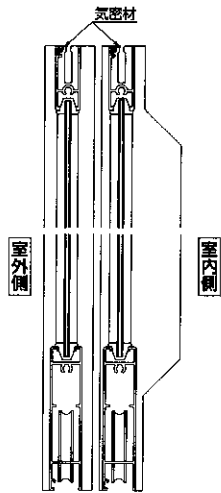
1. ガラスにガスケットを巻き付けます。

継目 (引戸の上側になるように)



**ポイント**

ガスケットの継目は、引戸の上側になるように巻き付けてください。



●ガスケット一覧 (別売品)

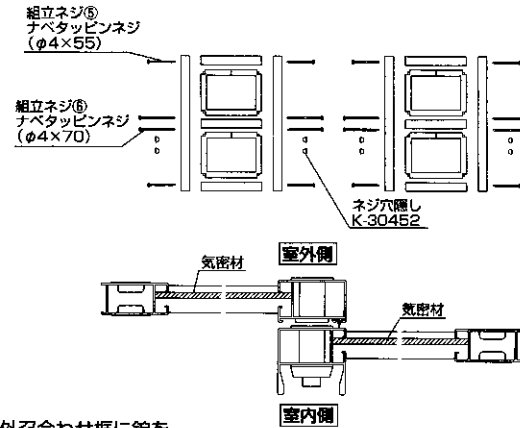
ガラス(厚)	品番	略図
3.4mm	K-6426	
5mm	K-20358	
6mm	K-20666	
6.8mm	K-6413	

※網入りガラス使用の場合は、切断面に防錆処理を施してください。

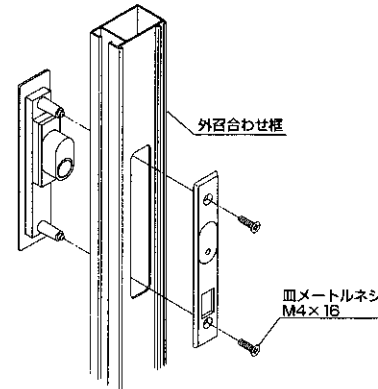
**ポイント**

障子を組立てる時、枠についている気密材が室外側になるように組立ててください。

2. ガラスに各枠を組み、組立ネジ⑤〈ナベタッピンネジ (φ4×55)〉、⑥〈ナベタッピンネジ (φ4×70)〉でしっかりと組立ててください。



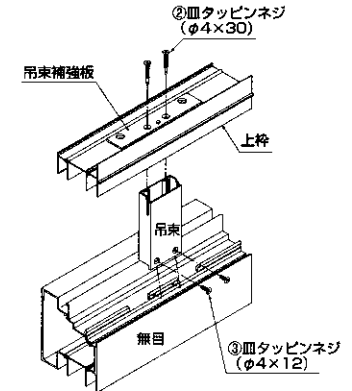
3. 外召合わせ框に錠を取付けてください。



3TH

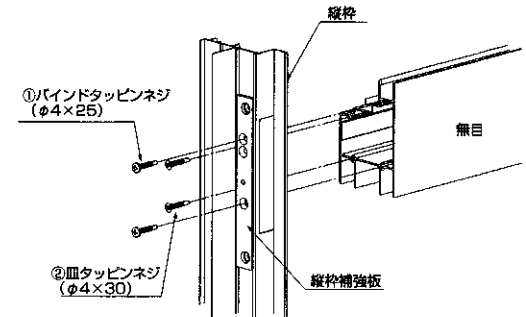
●吊束部詳細

〈C型段差〉



STH-3

●無目部詳細



## 4. ランマ引違い障子の組立

- ガラス厚に対応するガスケットは、2.引戸障子の組立(単窓の場合)の〈ガスケット一覧〉を参考に用意してください。
1. ガラスにガスケットを巻き付けます。

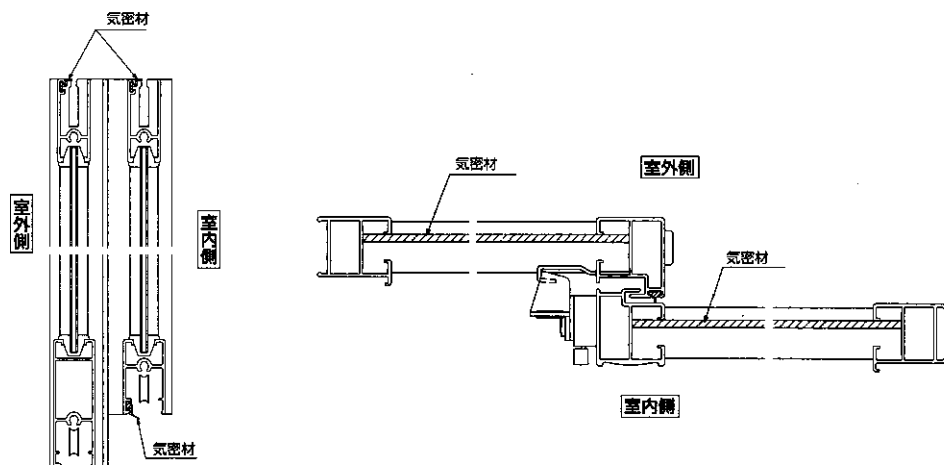
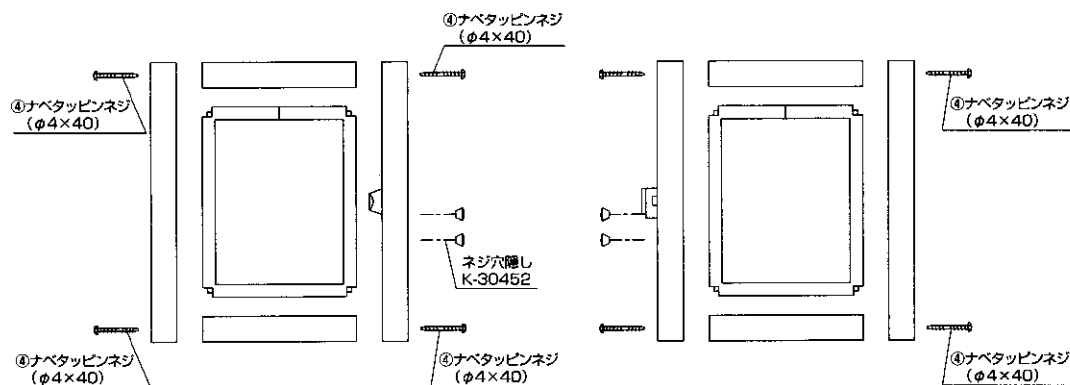
### ポイント

ガスケットの継目は、障子の<sup>上側</sup>になるように巻き付けてください。

2. ガラスに各框を組み込み、組立ネジ④〈ナベタッピンネジ(φ4×40)〉でしっかりと組立ててください。

### ポイント

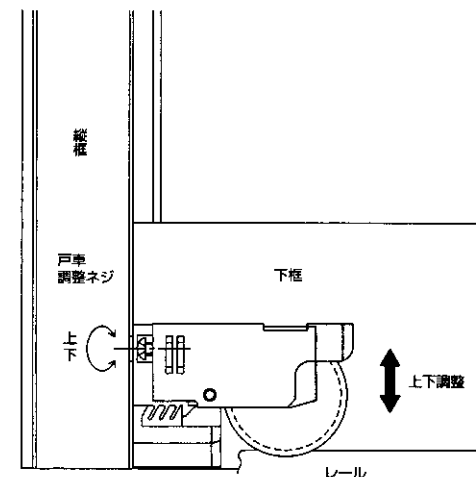
障子を組立てる時、框につける<sup>気密材</sup>が<sup>室外側</sup>になるように組立ててください。



## 6. 建付調整

### ◆戸車の調整

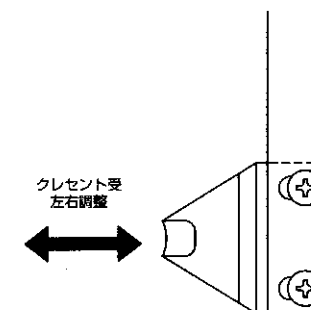
建付調整は戸車の高低を適正な位置に調整することで行えます。戸車調整ネジはドライバーで簡単に回せます。  
(時計方向……上がる)



### ◆クレセント調整

本体は上下に、また受けは左右に調整ができます。

1. クレセントがかかりにくい時はクレセント受けのネジをゆるめて左右に移動してください。



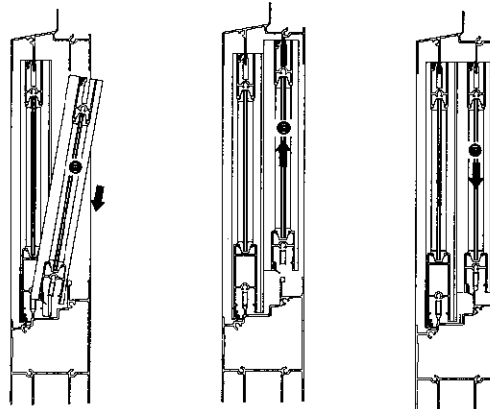
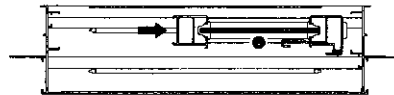
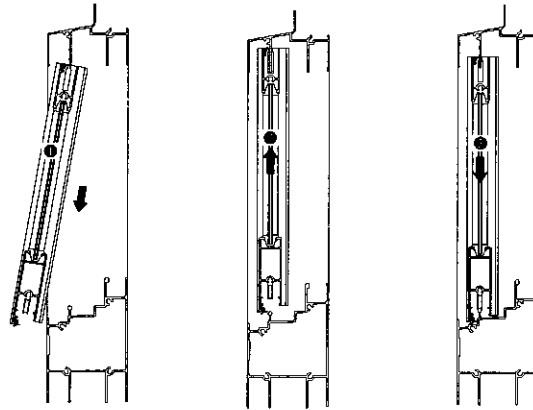
## 5.ランマ引違い障子の吊込み

### ◆ランマ引違い障子の吊込み要領

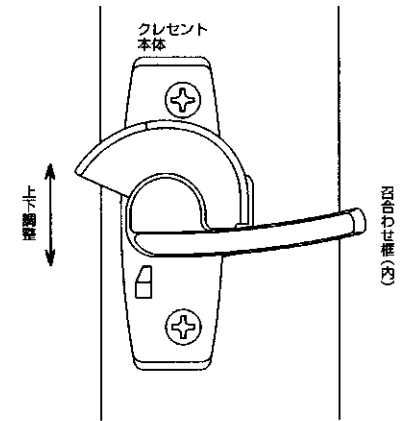
障子を外側より吊込む場合は内障子、外障子の順に吊込めますが、障子は内側からも吊込む事が可能です。内側より吊込む場合は以下の要領で行ってください。

- ① 外障子の下端を枠の外に出します。
- ② 外障子の上端を上枠レールにはめ込みます。
- ③ 下枠レールに戸車に乗るように外障子をおろします。
- ④ 外障子を右側へ寄せてください。
- ⑤ 内障子の下端をレール間に落とし込みます。
- ⑥ 内障子の上端を上枠レールにはめ込みます。
- ⑦ 下枠レールに戸車に乗るように内障子をおろします。
- ⑧ 最後に行き違いになっている障子を閉めます。

※障子をははずす時は、この逆の順序で行ってください。  
 ※障子を枠に吊込み後、障子の建付良否、開閉調子、クレセントの締め具合を点検します。



2. クレセント受けを調整してもかかりにくい場合、クレセント本体のネジをゆるめて上下に移動してください。



### ◆はずれ止めのセット方法

#### ①お願い

障子の脱落防止のため、必ずセットしてください。

1. 障子吊込み後ドライバーで組立ネジを2~3回転ゆるめます。
2. ドライバーを利用し、はずれ止めを調整します。

#### 👉ポイント

はずれ止めは障子の開閉に支障のない位置まで上げてください。

3. 再度、組立ネジを締めつけてください。

